

# 令和4 年度第16回ヨコハマe アンケート

## 自転車のルールや保険加入状況に関するアンケート

実施期間 令和4年11月25日（金）から12月9日（金）

事業所管課 道路局 交通安全・自転車政策課

回答者数 1,206人（回答率：28.5%）

【参考】eアンケートメンバー数 4,239人（11月25日時点）

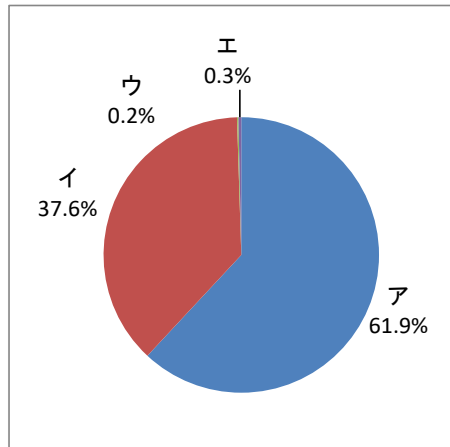
年代別、横浜市内在住・在勤・在学別の回答者構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
横浜市内在住	1 (0.1%)	10 (0.8%)	67 (5.6%)	202 (16.7%)	363 (30.1%)	294 (24.4%)	262 (21.7%)	1,199 (99.4%)
横浜市内在勤	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	5 (0.4%)
横浜市内在学	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)
計	1 (0.1%)	12 (1.0%)	68 (5.6%)	203 (16.8%)	364 (30.2%)	296 (24.5%)	262 (21.7%)	1,206 (100.0%)

Q1 あなたの性別について教えてください。  
(単一選択)

n = 1,206

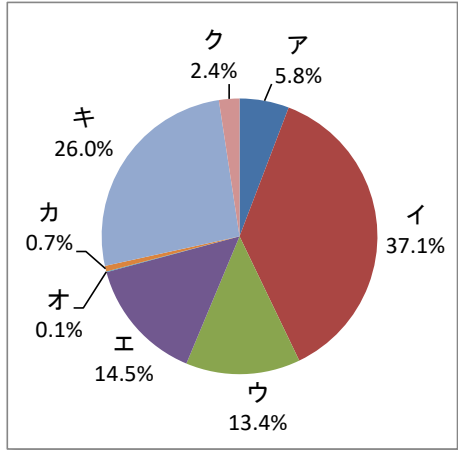
ア	男性	61.9%	747
イ	女性	37.6%	453
ウ	どちらとも言えない	0.2%	2
エ	答えたくない	0.3%	4
		100.0%	1,206



**Q2** あなたの職業について教えてください。  
 ※2つ以上当てはまる方は、主なものをお選びください。  
 (単一選択)

n = 1,206

ア	自営業	5.8%	70
イ	会社員・公務員	37.1%	447
ウ	パートタイマー・アルバイト	13.4%	162
エ	専業主婦・専業主夫	14.5%	175
オ	高校生	0.1%	1
カ	大学生・大学院生・専門学校生	0.7%	8
キ	無職	26.0%	314
ク	その他	2.4%	29
		100.0%	1,206



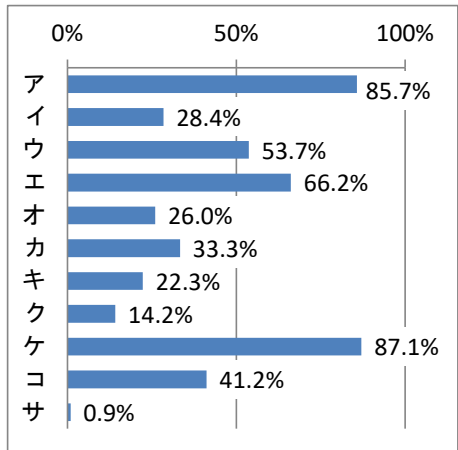
その他(抜粋)

派遣社員
会社役員
団体職員

**Q3** 日常生活の中で、あなたが情報を得る主な手段について教えてください。  
 (複数選択可)

n = 1,206

ア	テレビ	85.7%	1,034
イ	ラジオ	28.4%	343
ウ	新聞	53.7%	648
エ	広報よこはま・県のたより	66.2%	798
オ	地域情報紙	26.0%	313
カ	町内会・自治会などの回覧板	33.3%	402
キ	チラシ・ポスター	22.3%	269
ク	雑誌	14.2%	171
ケ	インターネット	87.1%	1,050
コ	SNS (Twitter・Facebookなど)	41.2%	497
サ	その他	0.9%	11



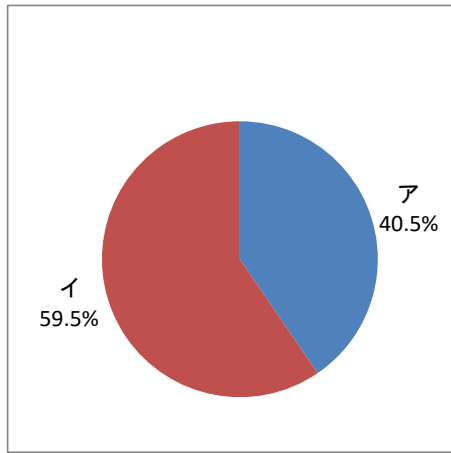
その他(抜粋)

メールマガジン
交通広告、看板
知人からの口コミ

**Q4** あなたは自転車を利用しますか。  
(単一選択)

n = 1,206

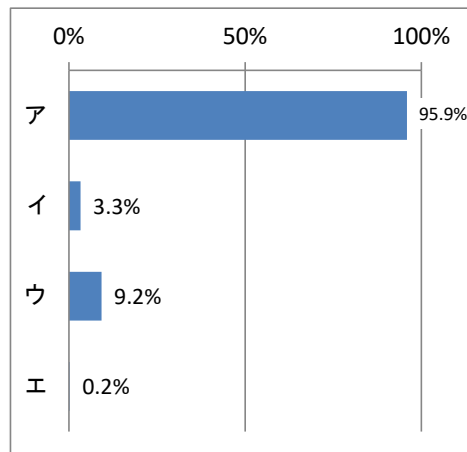
ア	はい (Q5・6・7・8・9へ)	40.5%	488
イ	いいえ (Q15・16・22へ)	59.5%	718
		100.0%	1,206



**Q5** Q4で「ア はい」と回答された方にお聞きます。  
利用する自転車を選択してください。  
(複数選択可)

n = 488

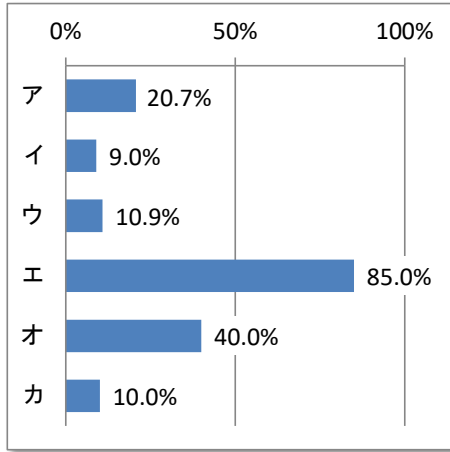
ア	自己所有の自転車(家族所有含む)	95.9%	468
イ	会社所有の自転車	3.3%	16
ウ	レンタサイクル・シェアサイクル	9.2%	45
エ	その他	0.2%	1



**Q6** あなたが自転車を利用するのはどのような場面ですか。  
(複数選択可)

n = 488

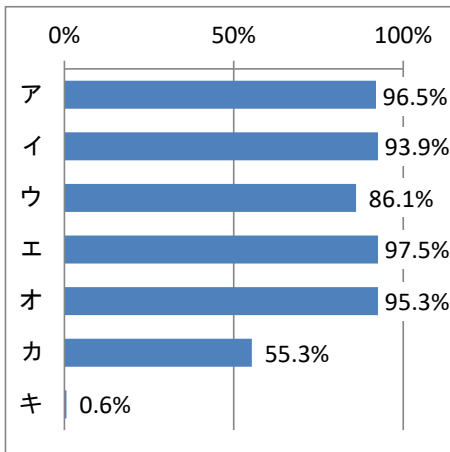
ア	通勤・通学	20.7%	101
イ	仕事(業務中の利用)	9.0%	44
ウ	子どもの送迎	10.9%	53
エ	買い物や通院	85.0%	415
オ	趣味・スポーツ	40.0%	195
カ	観光	10.0%	49



**Q7** 自転車は道路交通法では「軽車両」となっており、交通ルールを守って通行しなければなりません。自転車の交通ルールについて、あなたが知っていることを教えてください。  
※「キ 上記の中で知っていることはない」を選択した方は、他の回答を選択しないでください。  
(複数選択可)

n = 488

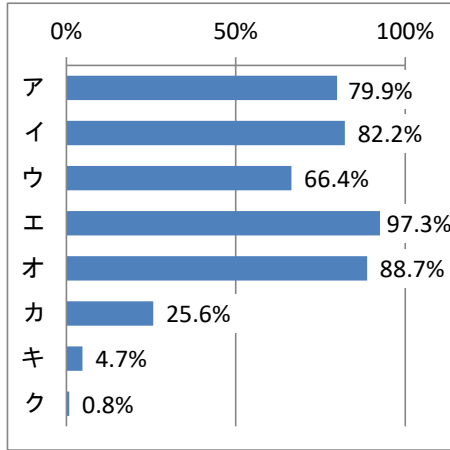
ア	原則車道を走行し例外的に自転車通行可の標識があるときなどに歩道を走る場合は歩行者優先で徐行をしなければならない	96.5%	471
イ	自転車は進行方向に向かって車道の左側を走らなければならない	93.9%	458
ウ	一時停止の標識がある場所では必ず停止し左右の確認をしなければならない	86.1%	420
エ	暗くなったらライトを点灯しなければならない	97.5%	476
オ	飲酒運転・二人乗り・横並びでの走行をしてはならない	95.3%	465
カ	13歳未満の子どもの保護する責任のある者は子どもにヘルメットを着用させるよう努めなければならない	55.3%	270
キ	上記の中で知っていることはない	0.6%	3



**Q8** 自転車を利用するとき、あなたが実際に行っていることを教えてください。  
 ※「ク 上記の中で行っていることはない」を選択した方は、他の回答を選択しないでください。  
 (複数選択可)

n = 488

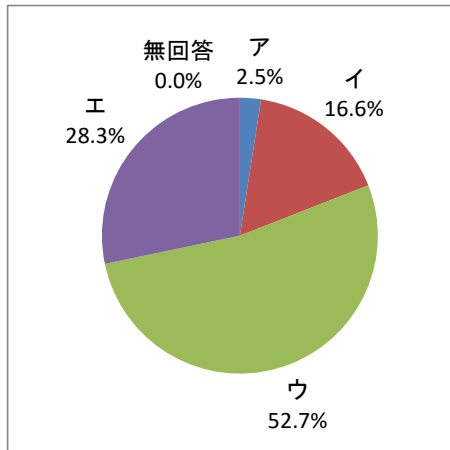
ア	原則車道を走行し例外的に自転車通行可の標識があるときなどに歩道を走る場合は歩行者優先で徐行をしている	79.9%	390
イ	進行方向に向かって車道の左側を走っている	82.2%	401
ウ	一時停止の標識がある場所では必ず停止し左右の確認をしている	66.4%	324
エ	暗くなったらライトを点灯している	97.3%	475
オ	飲酒運転・二人乗り・横並びでの走行はしない	88.7%	433
カ	(13歳以上の方)13歳未満の子どもにはヘルメットを着用させている	25.6%	125
キ	(13歳未満の方)ヘルメットを着用している	4.7%	23
ク	上記の中で行っていることはない	0.8%	4



**Q9** 横浜市内で自転車を利用するとき、道路を安全・快適に走ることができる環境があると思いますか。  
 (単一選択)

n = 488

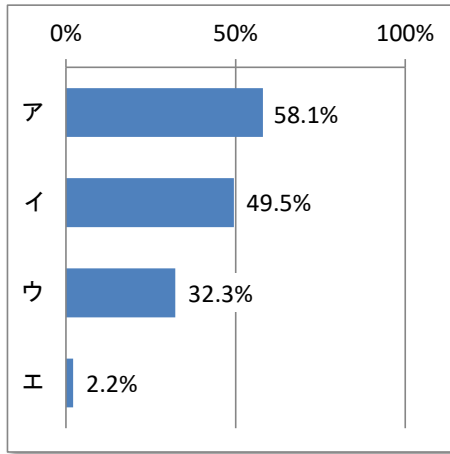
ア	そう思う (Q10へ)	2.5%	12
イ	どちらかといえばそう思う (Q10へ)	16.6%	81
ウ	どちらかといえばそう思わない (Q11へ)	52.7%	257
エ	そう思わない (Q11へ)	28.3%	138
無回答		0.0%	0
		100.0%	488



**Q10** Q9で「ア そう思う」、「イ どちらかといえばそう思う」と回答された方にお聞きます。それぞれの選択肢を選んだ理由を選択してください。  
(複数選択可)

n = 93

ア	道路が広い・整備されている	58.1%	54
イ	自転車レーンがある	49.5%	46
ウ	特に危険を感じることはない	32.3%	30
エ	その他	2.2%	2



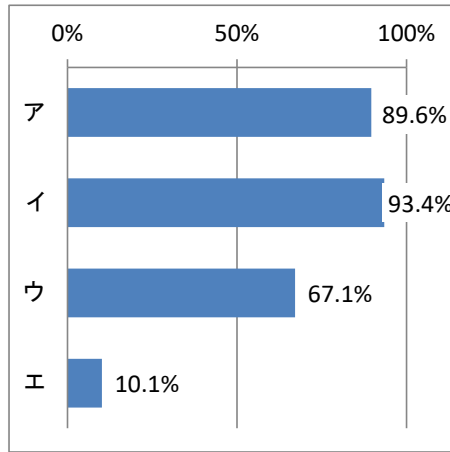
その他(抜粋)

特定の場所以外はあまり整備されておらず危険を感じる人が多いから。

**Q11** Q9で「ウ どちらかといえばそう思わない」、「エ そう思わない」と回答された方にお聞きます。それぞれの選択肢を選んだ理由を選択してください。  
(複数選択可)

n = 395

ア	道路が狭い・交通量が多い	89.6%	354
イ	自転車レーンがない・不足している	93.4%	369
ウ	路上駐車が多い	67.1%	265
エ	その他	10.1%	40



その他(抜粋)

電柱が路肩にせり出している箇所が多く危険。路肩がでこぼこしていたり側溝の溝が広いなど、自転車が安全に走る環境が整っていない。

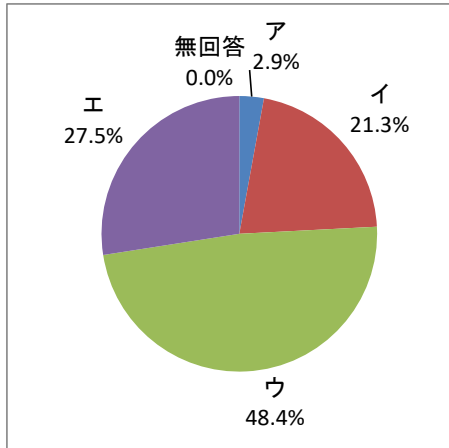
自転車レーンは増えたが、幅が狭く、車との間隔も狭いので危険を感じる。脇を通る車のドライバーも同様に危険を感じていると思う。

車のドライバーのマナーが悪い、自転車に対して危ない運転をする。他の自転車に乗っている人がマナーを守っておらず、危険な運転をする。歩行者が自転車走行のルールを把握していない。

**Q12** Q4で「ア はい」と回答された方にお聞きします。  
 横浜市内で自転車を利用するとき、自転車をとめやすい環境にあると思いますか。  
 (単一選択)

n = 488

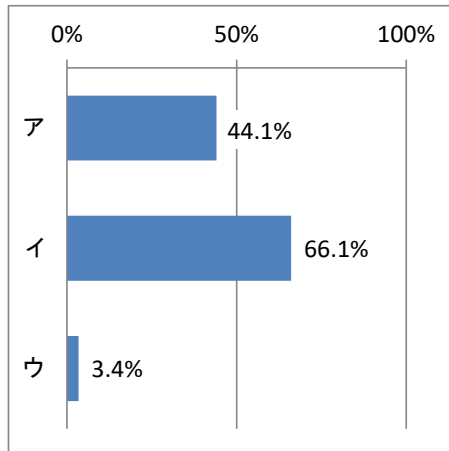
ア	そう思う (Q13へ)	2.9%	14
イ	どちらかといえばそう思う (Q13へ)	21.3%	104
ウ	どちらかといえばそう思わない (Q14へ)	48.4%	236
エ	そう思わない (Q14へ)	27.5%	134
無回答		0.0%	0
		100.0%	488



**Q13** Q12で「ア そう思う」、「イ どちらかといえばそう思う」と回答された方にお聞きします。  
 それぞれの選択肢を選んだ理由を選択してください。  
 (複数選択可)

n = 118

ア	駐輪場が十分ある・整備されている	44.1%	52
イ	特に不便を感じない	66.1%	78
ウ	その他	3.4%	4



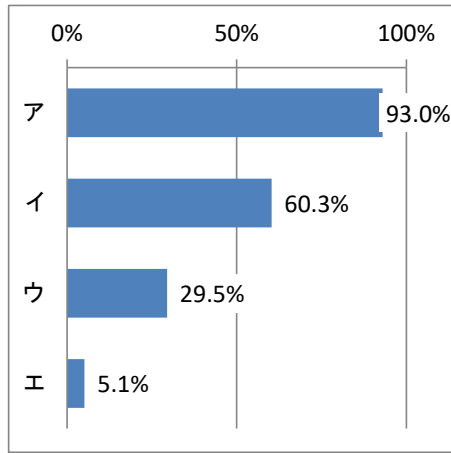
その他(抜粋)

十分な整備とまでは感じませんが、ある程度は整備されているので助かっています。
baybikeポートは整備されていると思う。
全般的に駐輪場は足りないが、少しずつ増えていると感じる。整理駐車がまだできていない所も多い。

**Q14** Q12で「ウ どちらかといえばそう思わない」、「エ そう思わない」と回答された方にお聞きします。それぞれの選択肢を選んだ理由を選択してください。  
(複数選択可)

n = 370

ア	駐輪場が少ない・狭い	93.0%	344
イ	駐輪場が有料である	60.3%	223
ウ	電動・幼児座席付・スポーツ車対応不十分	29.5%	109
エ	その他	5.1%	19



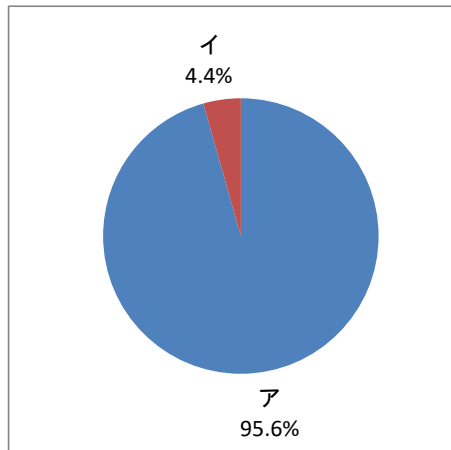
その他(抜粋)

駐輪場が不便なところにある
小さい商業施設に駐輪場がない。
自転車ラック型の駐輪場が少ないので、スタンドがない自転車は止めにくい。

**Q15** 全員にお聞きします。過去に、自転車乗車中の小学生が歩行者と衝突し、保護者に高額な損害賠償を命じられた事例が発生しています。あなたは、自転車の事故で他人にけがをさせてしまった場合に生じる損害賠償責任を補償する保険(以下「自転車保険」という)の存在を知っていましたか。  
(単一選択)

n = 1,206

ア	はい	95.6%	1,153
イ	いいえ	4.4%	53
		100.0%	1,206

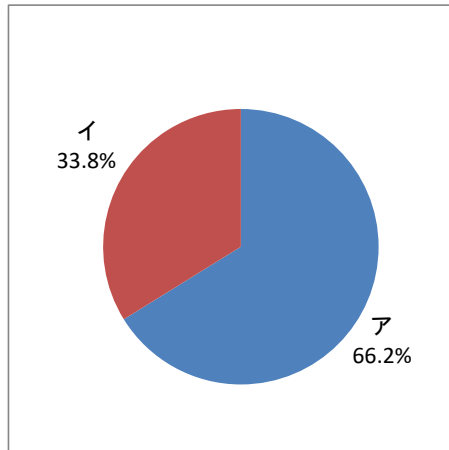




**Q16** 令和元年10月1日より、神奈川県内で自転車を利用する場合、県の条例で自転車保険への加入が義務となりました。このことを知っていましたか。  
(単一選択)

n = 1,206

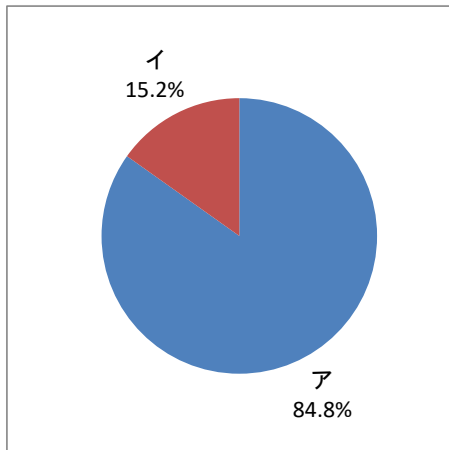
ア	はい	66.2%	798
イ	いいえ	33.8%	408
		100.0%	1,206



**Q17** Q5で「ア 自己所有の自転車(家族所有含む)」と回答された方にお聞きます。あなた自身は自転車保険に加入していますか。  
チェックシート：  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/anzen/rule-manner/zitensyahoken.files/check.pdf>を御確認いただき回答してください。  
(単一選択)

n = 468

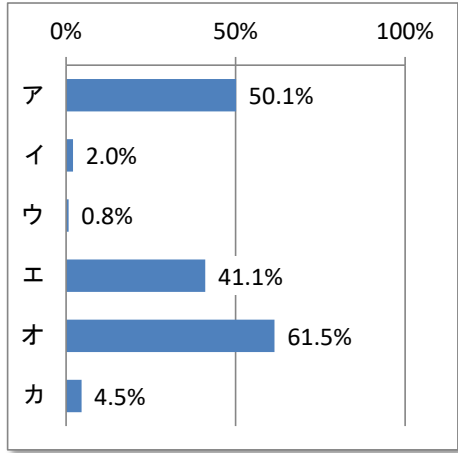
ア	はい(家族が加入している保険を含む) (Q18・19へ)	84.8%	397
イ	いいえ (Q20へ)	15.2%	71
		100.0%	468



**Q18** Q17で「ア はい(家族が加入している保険を含む)」と回答された方にお聞きます。  
 自転車保険に加入したきっかけを教えてください。  
 (複数選択可)

n = 397

ア	加入が義務化されたから	50.1%	199
イ	多くの人が加入しているから	2.0%	8
ウ	事故を起こしてしまったから	0.8%	3
エ	既に加入している保険に付帯していたから	41.1%	163
オ	自転車事故による高額賠償などのリスクを避けたいから	61.5%	244
カ	その他	4.5%	18



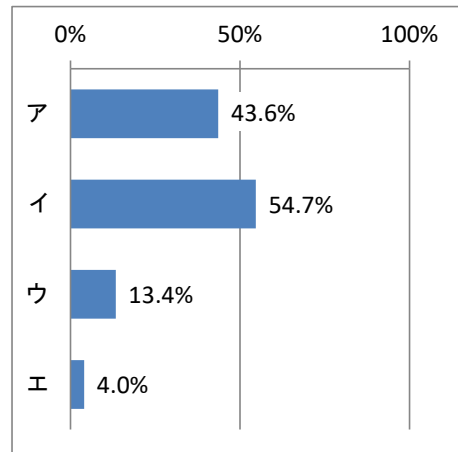
その他(抜粋)

共済保険でカバーされている
自転車購入時の店舗で勧められた
子供が自転車通学する際(私立)、保険に入ることが義務だったから

**Q19** Q17で「ア はい(家族が加入している保険を含む)」と回答された方にお聞きます。  
 現在、加入している自転車保険の種類を教えてください。  
 ※TSマークとは・・・自転車安全整備士が点検確認した普通自転車に貼付されるもので、傷害保険と賠償責任保険、被害者見舞金(赤色TSマークのみ)が付いています。  
 (複数選択可)

n = 397

ア	自転車向け保険	43.6%	173
イ	自動車保険や火災保険・クレジットカード等の個人賠償責任特約	54.7%	217
ウ	TSマーク付帯保険	13.4%	53
エ	その他	4.0%	16

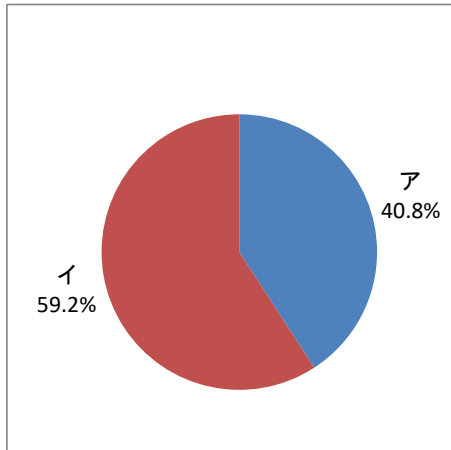


その他(抜粋)

自転車販売店から勧められた保険
自転車に限らない賠償責任保険
わからない

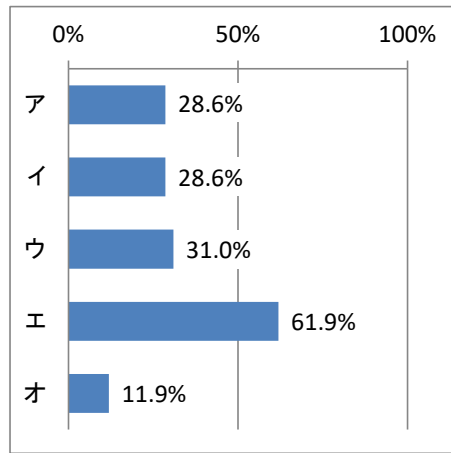
**Q20** Q17で「イ いいえ」と回答された方にお聞きします。  
 今後、自転車保険に加入する予定はありますか。  
 (単一選択)

n = 71			
ア	すぐに加入したい (Q22へ)	40.8%	29
イ	加入するつもりはない (Q21へ)	59.2%	42
		100.0%	71



**Q21** Q20で「イ 加入するつもりはない」とお答えの方  
 自転車保険に加入しない理由を教えてください。  
 (複数選択可)

n = 42			
ア	安全運転を心がけているため自分が加害者となる事故を起こすとは思えないから	28.6%	12
イ	保険料が高いから	28.6%	12
ウ	手続きが面倒だから	31.0%	13
エ	自転車を利用する頻度が低いから	61.9%	26
オ	その他	11.9%	5



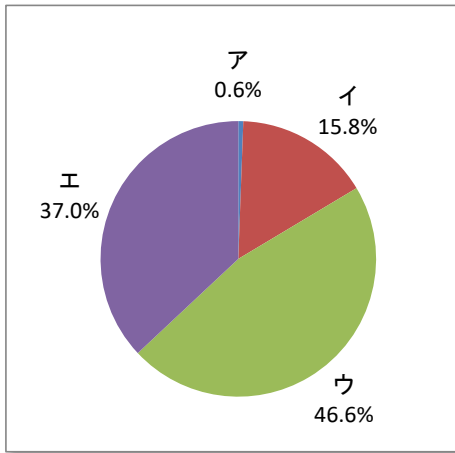
その他(抜粋)

何処で加入できるかわからないから。
自転車利用を続けるか検討中

**Q22 横浜市内は自転車の交通ルールが守られていると思いますか。(単一選択)**

n = 1,206

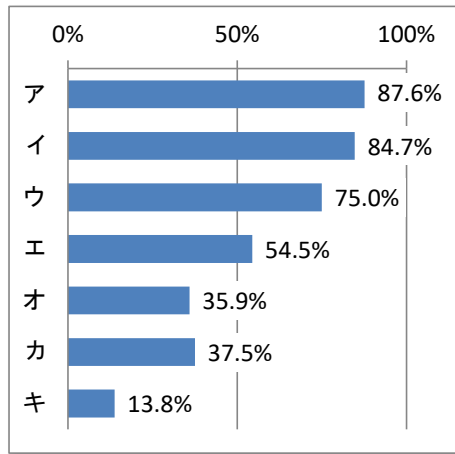
ア	そう思う (Q24へ)	0.6%	7
イ	どちらかといえばそう思う (Q24へ)	15.8%	191
ウ	どちらかといえばそう思わない (Q23へ)	46.6%	562
エ	そう思わない (Q23へ)	37.0%	446
		100.0%	1,206



**Q23 Q22で「ウ どちらかといえばそう思わない」、「エ そう思わない」と回答された方にお聞きます。それぞれの選択肢を選んだ理由を選択してください。(複数選択可)**

n = 1,008

ア	歩道での危険な走行	87.6%	883
イ	車道を左側走行していない・逆走	84.7%	854
ウ	一時停止の標識で停止していない	75.0%	756
エ	夕方・夜間の無灯火	54.5%	549
オ	飲酒運転・二人乗り・横並びでの走行	35.9%	362
カ	子どものヘルメット非着用	37.5%	378
キ	その他	13.8%	139

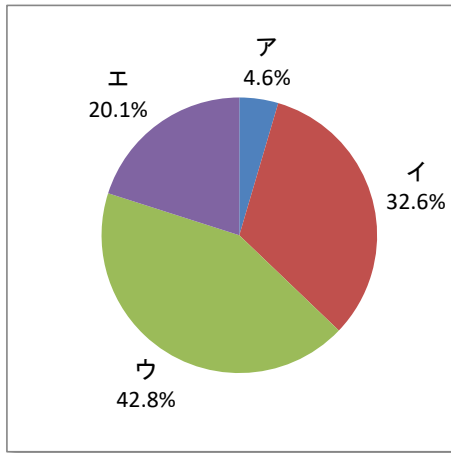


その他(抜粋)  
 傘をさしての片手運転、横断歩道の乗車走行、信号無視をしている人がいるから。  
 歩行者信号と自動車信号を状況に応じて使い分けるなど、信号を守っていない場面をよく見かけます。先日も、大きな交差点の自動車信号が赤になった後、停止している車を追い抜きそのまま車道を勢いよく直進する自転車を見ました。歩行者の立場だけでなく車を運転していてもヒヤッとすることが多いです。  
 赤信号無視、歩行者用信号で横断歩道を堂々と自転車で渡る、右折時のショートカット走行、歩道への駐輪(邪魔)、二段階右折の非励行、歩道走行時の歩行者へのベル鳴らしなどがあるから。

**Q24** 全員にお聞きします。  
 横浜市内は健康づくりやまちづくり・観光などに自転車を活用されていると思いますか。  
 (単一選択)

n = 1,206

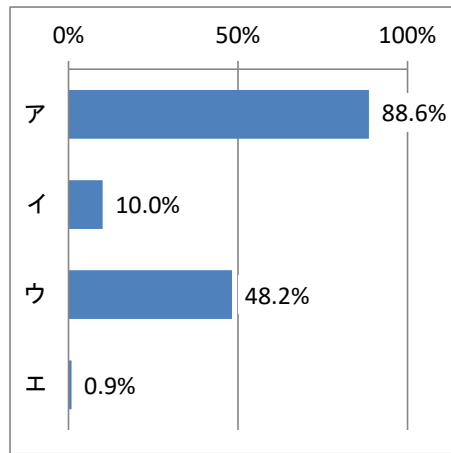
ア	そう思う (Q25へ)	4.6%	55
イ	どちらかといえばそう思う (Q25へ)	32.6%	393
ウ	どちらかといえばそう思わない (Q26へ)	42.8%	516
エ	そう思わない (Q26へ)	20.1%	242
		100.0%	1,206



**Q25** Q24で「ア そう思う」、「イ どちらかといえばそう思う」と回答された方にお聞きします。  
 それぞれの選択肢を選んだ理由を選択してください。  
 (複数選択可)

n = 448

ア	シェアサイクルがある	88.6%	397
イ	自転車イベントが開催されている	10.0%	45
ウ	サイクリングをしている人を見かける	48.2%	216
エ	その他	0.9%	4



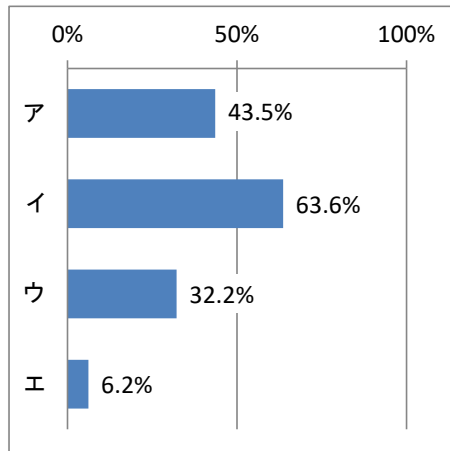
その他(抜粋)

比較的多くの方が自転車を利用しているから。  
 子育て中の女性は自転車が必要と感じている。電動機付き自転車が多くなり、坂道の多い町でも利用しやすくなったように思う。車道を走るのは危険なので、歩道を走ることの方が多いように思う。  
 みなとみらいで、自転車の貸し出しをやっていることを、コールセンターの人が、親切に教えてくれたから。

**Q26** Q24で「ウ どちらかといえばそう思わない」「エ そう思わない」と回答された方にお聞きします。それぞれの選択肢を選んだ理由を選択してください。  
(複数選択可)

n = 758

ア	見聞きしたことがない	43.5%	330
イ	自転車に乗る環境が整っていない	63.6%	482
ウ	近場の移動にしか使われていない	32.2%	244
エ	その他	6.2%	47



その他(抜粋)

主要部はレンタサイクルなどがあるが、それ以外の場所ではほとんどみかけない。坂道が多すぎて電動アシスト以外は役に立たない。電動アシストでは健康づくりに役立つかはわからない。

観光を目的としたシーンで自転車に乗る人を見聞きしたことがない。ビジネスや観光の場面ではそもそも自転車に乗るような服装をしていないため、必然的に自転車を使わないのではと思う(20代女性の意見としては、スカートをはく場面では自転車には乗りづらい)。また、健康づくりが目的であれば、ウォーキングやランニングが先に思い浮かぶため、自転車で健康づくりをするイメージがない。個人的に、健康づくりやまちづくり・観光のために自転車を推進する必要はないと思う。

健康に良いからと言う理由だけで傍若無人な自転車乗りが増えるのは迷惑です。それよりも乗る人のモラル向上と、自転車に乗る自転車専用レーン整備等走行環境の向上を先に徹底してほしい。